

平成30年度第2回学校給食センター運営委員会会議録

1 日 時 平成31年2月1日(金)

開会 午後3時00分 閉会 午後3時55分

2 場 所 匝瑳市学校給食センター2階会議室

3 出席委員

小関 和雄委員長

塚本 清江委員

石橋 未佳委員

齋藤 馨委員

山下 真弓委員

島田 裕之委員

諸岡 美恵子委員(代理)

柴田 敦委員

小川 富美子委員

秋山 正子委員

井橋 勝巳委員

日下 潔委員

押尾 聡恵委員

小川 直美委員(代理)

4 出席職員 教育長 二村 好美

(事務局) 学校給食センター所長 小川 豊

学校給食センター給食班主査 江波戸 淳

学校給食センター管理栄養士 渡邊 敏樹

5 開 会

午後3時00分 所長、出席者過半数により会議の成立を報告

6 教育長あいさつ

7 議 事

(1) 議題

①平成31年度給食実施計画(案)について

②平成30年度給食賄費執行状況について

③匝瑳市学校給食センター調理業務の民間委託について

④その他

8 会議の概要

事務局 議事でございますが、規定によりまして委員長が会議の議長となりますので、小関委員長お願いいたします。

(委員長が議事進行)

委員長 それでは、早速議事に入りたいと思います。

事務局から説明をお願いします。

事務局 (資料に基づき、議題①平成31年度給食実施計画(案)について説明。)

委員長 御意見、御質問のある方は挙手にてお願いします。

教育長 平成30年度の学校給食費について、仮にインフルエンザのため学級閉鎖した場合等、3月時点での調整方法について説明願います。

事務局 市内各幼稚園、小学校、中学校を対象に、平成30年度中に学校行事等の理由により、全校で学校給食を休食した日数を確認し、その日数分の給食費の金額を3月分の給食費から差し引いて精算を行います。

委員長 その他、いかがでしょうか。

(意見なし)

それでは本件につきまして、御承認いただける方は拍手をお願いします。

(全員拍手)

平成31年度給食実施計画(案)については、承認されたものといたします。

(案)の字を消していただければと思います。

委員長 続きまして、議題②平成30年度給食賄費執行状況について事務局から願います。

事務局 (資料に基づき、平成30年度給食賄費執行状況について説明。)

委員長 それでは、1月21日現在の賄材料費の執行状況について、事務局から説明がありましたけれども、委員の皆様、なにか質問等ありましたらお願いいたします。

(意見なし)

それでは続きまして、議題の③匝瑳市学校給食センター調理業務の民間委託につきまして事務局から願います。

事務局 それでは、まず初めに給食調理業務の民間委託につきましては、運営委員の皆様には、本来もっと早い時期に御報告をすべきところでございますが、平成31年度の事業実施が喫緊の課題となりまして、9月より協議を重ね、予算措置を12月議会に提案した関係で、この時期になってしまいましたことは誠に申し訳ございませんでした。

それでは、現状と問題点について御説明させていただきます。

(資料に基づき、匝瑳市学校給食センター調理業務の民間委託について説明。)

委員長 それでは、次年度から実施予定ということで、学校給食の調理業務の委

託について決定した背景、それから実際に業務委託する業務内容のフロー図ですとか、想定されるQ&Aについての資料が提示されたところでありますけれども、出席されている委員の皆様それぞれの立場から非常に関心の高いところであろうかと思えます。

素朴な疑問で結構ですので、本委員会の中で共通の理解を図っていきたいという部分もありますので、率直な御意見をいただければと思います。

いかがでしょうか。

委員 匝瑳市周辺の自治体で学校給食センターの調理業務を委託しているところはありますか。

事務局 まず、近隣の状況でございますが、横芝光町、芝山町、多古町、旭市、銚子市、香取市、この近辺ですと、もう既に今申し上げました市町は業務委託をしております。

教育長 私からも申し上げますと、千葉県全体では、現時点で調理業務委託につきましては、学校給食センター方式を取っているところでは74%が業者委託を実施しています。

また、先程、事務局からもありましたとおり、この近辺で直営方式でやっているのは、匝瑳市と東庄町、神崎町の1市2町でございます。

また、東庄町、神崎町も検討に入っているということでございますので、今後、香取・海匝管内ではすべて業務委託となります。

事務局 千葉県内の状況を申し上げます。

千葉県内の市町村54の内、給食センター方式を取り入れている市町村が42でございます。

この42の内、業務委託をしている市町村は31ということで、先程教育長からありましたとおり74%が業務委託ということでございます。

委員長 業務委託は周辺地域、千葉県内全域を見ても4分の3が業務委託となっているということですが、その他いかがでしょうか。

委員 これは平成31年度からの実施ということで、業者の選定はどのような状況でしょうか。

事務局 それでは、現在の進捗状況ということで御報告をさせていただきます。

まず、12月議会で業務委託に関する予算を通していただきまして、平成30年12月21日に事業者の公募を行い、平成31年1月10日に事業に関する説明会を開催いたしました。

説明会に関しましては、3者の参加希望がございまして、こちらの施設内で調理現場の説明会を開催いたしました後に、施設の見学をしていただきました。

その後、企画提案書の提出期限が平成31年1月23日ございまして、この日までに3者から企画提案書の提出がございました。

御提出いただいた、企画提案書の内容を審査する第一次審査のため、平成31年1月28日に調理業務委託業者選定委員会を開催いたしました。

3者の内1者が応募要件に達していないということで、1者が失格、2者が選定されました。

今後、第2次審査ということで事業者からのプレゼンテーションとヒアリングを2月5日に実施する予定でございます。

そこで、2者から最終的な選定をいたしまして、優先交渉権者を決定いたしまして2月8日までに決定の通知をし、2月14日までに業務委託事業者を決定するというございまして。

委員長 それでは、これまでの経過と今後の予定についての報告が事務局からあったところでございますが、それに関連して委員の皆様いかがでしょうか。

委員 業者委託することによって給食費が値上げされることはないのでしょうか。

事務局 現在のところ、値上げをする予定はございません。

委員長 今日、お集まりになりましたPTAの皆様、保護者の観点から何か御意見・御質問はありませんでしょうか。

委員 業務委託に至るまでの今までの経緯についての説明がありましたが、業務委託当初に心配されること、予想される問題点はありますか。

事務局 ほぼ、近隣で業務委託をしております。

いろいろとお話を伺っておりますが、今のところ問題があるということとは聞いておりません。

委員長 先程、近隣の自治体も、業務委託形式でやっているということで事務局から説明がありました。

今後、委員の皆様情報の共有化と共通理解を図っていく中で、事務局にその辺の対処をお願いしたいと思います。

その他、いかがでしょうか。

委員 確認しますが、現在正規の調理職員は11名ですか。

事務局 現在は、7名です。

委員 業務委託後、調理業務に関わる正規職員はいなくなるのですか。

事務局 正規職員につきましては、人事異動ということで考えております。

委員 正規職員については、人事異動で職を失うことはないのですね。

事務局 職を失うのでは無く、他の部署に異動します。

委員 通常、給食調理業務を委託に出す場合に、業者が決まってから給食の調理員さんの募集を掛けると思うのですが。

そういった時に、1度、調理員として勤務した方の再雇用を前提にしなければ、期間的に残り2ヶ月では、絶対無理だと思います。

臨時の方もそれを納得した上でのお話なんでしょうか。

事務局 仕様書の方にも書いてありますとおり、現在、匝瑳市において調理業務をしているものが、4月以降も希望する場合には、優先的に雇用すると提唱しております。

業者から提出のあった企画提案書でも、優先的に採用するという内容でございます。

ただ、採用条件につきましては、それは業者の決めることであり、私共で介入できる立場でございませんので、その採用の条件によって、今いる職員につきましても、条件が良ければ再雇用を希望し、条件が合わなければ他の職を探すということになるかと思えます。

教育長 ここで補足いたしますが、うちの学校給食センターに現在いる臨時の調理員につきましては、引き続き来年度、給食センターで働きたい希望があれば、調理業務委託業者にそのまま引き継いでもらうということでセンター長から申し上げたとおりです。

それだけでは当然足りないわけですので、当然ながらそれプラスアルファの職員は、業者の方で持っている正規職員と、やはり臨時調理員さんで補充するといったところです。

そういったところで準備を進めて、業者が決まってから、実際の調理設備を使用して研修を行って、この4月1日から万全な体制でスタートするといったところが業者選定の1つの大きな条件となっております。

それは、業者が色々なところで調理業務を実施していることから、そういったノウハウを持っているということで御理解を頂きたいと思えます。

委員長 それでは今回のこの業務委託を検討した背景につきましては、当初、事

事務局から話がありましたけれども、調理業務をやるにあたっては、このくらいの人材が必要であるという基準があり、業務委託する業者が決定した際には、何人の調理員が必要であるかが決まってきます。

その中で条件が合って希望があれば、優先的に雇用するというような条件の下に現在の臨時調理員さんについても雇用の方向で検討していきます。

現在の臨時調理員さんを雇用した上でも、更に人数的に足らなくなるということであれば、それは契約した業者が用意するということです。

今後の予定につきましても、事務局から説明があったとおりでありますけれども、最終的に業者が決定するまで、あと若干2週間ほどありますので、また何か気になりますことがありましたら御連絡いただければと思います。

それでは、本件につきましては以上でよろしいでしょうか。

(意見なし)

では、次の議題にすすめさせていただきます。

議題の4 その他について、事務局から何かありますか。

事務局 (資料に基づき、匠瑤市過年度分給食費未納金額、学校給食用食材放射性物質検査結果の状況、平成30年度学校訪問の状況、平成30年度見学・試食一覧、学校給食調理業務の流れ、学校給食残菜集計表(4月～12月))
について説明した。

事務局からは以上です。

委員長 それでは、本日出席の委員の皆様から提出される議題はございますか。

委員 牛乳の飲み残し分の処理については、今後どうするのですか。

学校で処理するとか。

事務局 2月の校長会で決定する予定です。

委員長 その件につきましても、後程、皆様にも御協力をお願いします。

その他、ありますでしょうか。

(意見なし)

委員 皆様の御手元にお配りさせていただきました「やさしい食の応援店」というチラシを御覧下さい。

このチラシの中に記載がありますが、海匠地域は胃癌や脳血管疾患が多い地域でありますので、海匠地域職域連携推進協議会という団体を作りまして、医師会、歯科医師会、薬剤師会等にも入っていただきまして、事務

局を保健所が担っております。

地域の食を良くする「やさしい取組」で健康づくりを応援しています。

「やさしい」の「やさ」は野菜摂取量の増加、「しい」は減塩を1食当たり1グラムを表します。

この取組を応援してくれる飲食店等は、平成30年12月21日現在で34店舗であり、「やさしい食の応援店」のステッカーが目印で、今後は、200店舗の参加を目標としています。

この取組に参加しているお店の方々の励みにもなりますので、是非、この取組に参加しているお店を御利用くださるよう御紹介させていただきます。

委員長 「やさしい食の応援店」匝瑳市内にも何件かあるようです。

それでは、議事をこれで閉じさせていただきます。

事務局 委員の皆様におかれましては、御多忙の中、御出席いただき、慎重な御審議をいただきまして誠にありがとうございました。

以上を持ちまして、平成30年度第2回学校給食センター運営委員会を閉会いたします。